

つなぐなぐれ広まれ

NPOの輪

〈市民公益活動団体リレートーク⑭〉

特定非営利活動法人 地域ふれあいステーションひだまり

「将来的には、障がいがある人も無くても関係なく、みんなが集える居場所をつくりたい」と語る

のは、地域ふれあいステーションひだまりの佐藤信義代表理事です。同法人は、水沢区、江刺区内で5つの事業所を運営し、主に障がいを持つ子どもを対象として児童デイサービス（※）を実施しています。また、障がい児の支援の講演会やセミナーなども実施しており、昨年度には、0・4%支援事業を活用して「地域で暮らす障がい児者の援助システム」セミナーを開催しました。

同法人は平成18年2月、佐藤代表理事と田鎖洋子常務理事の「子どもからお年寄りまで、何か役に立つことをしたい」との気持ちから設立。その第一歩として、同年4月に「児童デイサービス…障がい児が、日常・社会生活に適応するための支援や訓練を受ける日帰りの障がい福祉サービス

児童デイサービス事業所ひだまり（現ひだまり）を江刺区愛宕に開所しました。それまで、区内には障がい児を預かる施設がなく「江刺にも同様の施設が欲しい」という保護者からの要望に応えたものでした。

利用者2名、職員4名でのスタートでしたが、徐々に利用者は増え、20年6月には水沢区に「ひだまり分園（現ひだまり水沢）」を開所しました。21年9月には、18歳以上の障がい者を対象にデイサービスを行う「地域活動支援センター水沢」を開所するなど事業を拡大。今では全事業所で利用者は120人を超え、職員40人という体制になりました。

同法人の児童デイサービスは、利用者ごとに支援計画を立てて実施しています。子どもたちはゲームやリ

ことし7月に開所した「第二ひだまり水沢」。職員の支援を受けながら子どもたちは思い思いの遊びを楽しむ



ズム体操などの日常の支援のほか、土曜日や長期の休みには買い物やドライブなどさまざまなイベントを楽しみます。地域活動支援センターは、入浴施設を整え、来年3月をめどに生活介護事業所としてサービスを提供する予定です。両事業とも、利用者が楽しみながら成長できるよう支援しています。また、土曜日や日曜日でも利用できることから、保護者からも高い評価を受けています。



昨年度開催した「地域で暮らす障がい児者の援助システム」セミナー

interview



地域ふれあいステーションひだまり代表理事

佐藤 信義さん（35）

ひだまりでは、利用者ごとに支援計画を立て、家庭や個々のニーズに合わせた支援を行っています。預かっている子どもたちが、買い物や対人関係でのやりとりなど、今までできなかったことができるようになることに大きな喜びを感じます。

今後は障がい児・者から高齢者まで、幅広い支援を実施していきたいですね。



保護者会「ひだまり会」会長

伊藤 恵美さん（51）

重度の障がいを持つ息子がおり、法人設立当初からひだまりを利用しています。ひだまりは利用できる時間も長く、土曜日や日曜日、祝日でも子どもを預けられ、障がい児やその保護者のニーズに応じてくれる施設です。職員の皆さんはとても一生懸命で、息子も喜んで通っています。預けて安心なので、非常に助かっています。

NPO 伝言板

市内のNPO活動をお知らせします。情報の掲載を希望する場合は、市民活動支援センター（☎④4200）までお問い合わせください。

●クリスマスブラックライト紙しばい

日時：12月24日①午前11時半～②午後3時～

場所：奥州宇宙遊学館

内容：紙しばい「ひかるくんの星めぐり」

定員：30人（先着順・申し込み不要）

参加料：無料※入館料が必要

問い合わせ：特定非営利活動法人イーハトーブ宇宙実践センター（☎④2020）

●クリスマスサイエンスショー

日時：12月25日①午後2時半～

場所：奥州宇宙遊学館

内容：サイエンスショー

定員：50人（申し込み不要）

参加料：無料※入館料が必要

問い合わせ：特定非営利活動法人イーハトーブ宇宙実践センター（☎④2020）

●子育てでいこう♪（子育てなんでもトーク）

日時：平成24年1月8日①午前10時半～正午

場所：市民活動支援センター

内容：子育ての悩み、楽しみをみんなで共有して解決する子育てなんでもトーク

対象：子育て中の親

※子どもの参加可。おやつも準備

参加料：無料（要申し込み）

問い合わせ・申込先：特定非営利活動法人奥州・いわてNPOネット（市民活動支援センター☎④4200）

NPOとは…市民公益活動団体のこと。NPO法人やボランティア団体など「公益的な活動を、自発的に継続して行う民間非営利組織」の総称です